

生きづらさを抱え

ひきこもる娘を持つ



たちのグループ相談会 (3回連続)

無料

「育て方が悪い」と思われている
気がして、誰にも相談できない...

夫は仕事にでるからよいが、私(母)は
ひきこもる娘と家にいるのがしんどい

ひきこもる娘を見ていると、
何が悪かったのだろうと
自分を責めてしまう

平成30年の内閣府調査では広義のひきこもり状態(※)にいる人は61.3万人のうち女性は23.4%でした。その中には長期にわたりひきこもっている人も少なくありません。母はひきこもる娘を理解し応援したいと思っているのに時間がたつにつれ、娘と気持ちが噛み合わず、その状態にお互い傷つきしんどい思いを抱えている場合が多いのではないのでしょうか。同じ悩みを持つ母同士で話すことで気持ちを分かち合い、娘との関係を見つめ直すグループ相談会に参加してみませんか。

※ひきこもり状態：様々な要因の結果として社会的参加(義務教育を含む就学、非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など)を回避し、原則的には6カ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態(他者と交わらない形での外出をしてもよい)を指す現象概念(内閣府HPより引用)

【第1回】 2021年2月2日(火) 13:30~15:30

わたし

「傷ついた娘と生きづらい母」

—どうしてこうなってしまったのだろう—

【第2回】 2021年2月9日(火) 13:30~15:30

わたし

「母はわたし、娘はむすめ」

わたし

—娘のことは母がケアしなければと思っていたけれど—

【第3回】 2021年2月16日(火) 13:30~15:30

「わたしらしく生きるために」



カウンセラー：本多 晶子(臨床心理士)

会場：すてっぷセミナー室1 ABC

対象：2年以上ひきこもり状態にある娘との関係で悩んでいる女性(母)

定員：6名 ※3回連続参加できる方優先

申し込み：2021年1月4日(月)

9:30より申込開始

電話・来館で受付(先着順)

一時保育：子ども一人につき600円(税抜)

(要申込、3回分) 1歳~就学前まで

保育締め切り：1月26日(火)

申し込み・お問い合わせは

電話 06-6844-9739

受付時間 月~金曜日 9-20時 土曜日 9-17時

(12~13、17~18時 水・日曜・祝日を除く)

主催 とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

(指定管理者 一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団)

〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1-1-501

<http://www.toyonaka-step.jp/>



【新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日はマスクの着用、手指の消毒、検温にご協力をお願いします。】
【新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止となる場合があります。】